平成28年度予算第二特別委員会質問要旨

○ 局別審査

平成28年3月1日

質問者 (質問順)

1 酒 井 誠 委 員 (自 民 党)

2 坂 井 太 委 員 (自 民 党)

3 竹野内 猛 委 員 (公 明 党)

4 麓 理 恵 委 員 (民 主 党)

5 有 村 俊 彦 委 員 (維 新)

6 宇佐美 さやか 委 員 (共産党)

交 通 局

局別審査

1 酒 井 誠 委員(自民党)

- 1 交通局の28年度予算と今後の経営について
- (1) 28年度予算編成を終えた局長の所感を伺いたい。
- (2) 両事業の予算の特徴は何か伺いたい。
- (3) バス・地下鉄事業の経常利益が増加した主な要因は何か伺いたい。
- (4) 両事業の累積欠損金解消はいつ頃を見込んでいるのか伺いたい。
- (5) 今後の市営交通の経営に対する基本的な考え方について伺いたい。
- 2 観光バス事業の再編強化について
- (1) 観光バス事業の再編強化の狙いは何か伺いたい。
- (2) 長年続けてきた定期観光バス事業の廃止を決断した局長の所感を伺いたい。
- (3)「横濱ベイサイドライン」廃止の収支面の効果、及び車両の活用について 伺いたい。
- (4) ラッピングした新たな3つの観光路線の具体的内容について伺いたい。
- (5) 観光バス事業の再編強化の取組をどう横浜の観光MICE事業推進に生かしていくのか、副市長の考えを伺いたい。

(要望) 交通局だけの取組にとどまらず、オール横浜で取り組んでほしい。

- 3 新羽車両基地の有効活用について
- (1) 公募実施の理由とスケジュールについて伺いたい。
- (2) 公募対象エリアと建物構想について伺いたい。
- (3) 公募にあたっての地域貢献に対する考え方について伺いたい。
- (4) 多くの事業者が提案してもらうための取組について伺いたい。
- (要望) 地域の賑わいや価値向上のために、多くの事業者からの公募を受けて、しっかりと活用に取り組んでほしい。

- 4 ブルーライン快速運転について
- (1) 快速運転に関する利用者の声について伺いたい。
- (2) 快速運転にあたっての広報の取組や、快速運転後の利用実績について伺いたい。
- (3) ブルーラインの今後のダイヤ改正の内容はどのようなものか伺いたい。
- (要望) 新たな設備投資などさまざまな課題があると思うが、しっかりと研究し、 より一層便利で魅力あるブルーラインを目指してほしい。
- 5 グリーンラインの混雑緩和について
- (1) 現在のグリーンラインの混雑率の推移について伺いたい。
- (2) 現在の混雑している状況に対してどのような対策を実施しているのか伺いたい。
- (3) 今後の輸送力の増強について伺いたい。
- (要望)輸送力の増強には、費用がかかると思うが、今後の利用者の増加に備えて、 しっかりと検討を進め、市民にとって快適で使いやすいグリーンラインを目 指してほしい。
- 6 市営地下鉄の路線価値の向上について
- (1) 市営地下鉄の路線価値を向上させる取組について、どのように考えているのか伺いたい。
- (2) 高速鉄道3号線延伸の見解について、副市長の見解を伺いたい。
- (要望) 高速鉄道3号線の延伸は、本市の発展に大きく寄与するとともに、交通局 の発展にもつながるものと考えるため、事業化を図るよう強く要望する。

2 坂 井 太 委員(自民党)

1 広告事業について

- (1) 広告料収入の現況と28年度予算及びその考え方について伺いたい。
- (2) 27年度に増収に向けて実施した取組について伺いたい。
- (3) バス車内サイネージ導入後の状況について伺いたい。
- (4) バス車内サイネージの今後の拡大について伺いたい。
- (5) 駅の美観向上への取組について伺いたい。
- (6) 具体的な広告媒体の価値向上のための取組について伺いたい。
- (7) 駅へのデジタルサイネージ導入について伺いたい。

2 バス停の上屋について

- (1) 上屋の整備状況について伺いたい。
- (2) 今後の広告付き上屋の整備の見通しについて伺いたい。
- (3) 広告付き上屋の設置場所について伺いたい。
- (要望) 今後も工夫を重ねて上屋の整備を進めてほしい。
- (意見) お客様に対して快適な空間ができ、さらに、景観の向上にも寄与する広告 付き上屋については、今後もスピード感をもって積極的に整備を進めるべき。
- 3 訪日外国人観光客向け無料Wi-Fiサービスについて
- (1)今回の訪日外国人観光客向け無料Wi-Fiサービスの取組内容について伺いたい。
- (2) 設置料収入の現状と今回の取組に係る交通局の費用負担について伺いたい。
- (3)今後の訪日外国人観光客向け無料Wi-Fiサービスの拡大予定について伺いたい。

4 ステーションアテンダントについて

(1) ステーションアテンダント導入後の局長の所感を伺いたい。

- (2) ステーションアテンダントが対応した実績や利用者の声について伺いたい。
- (3)ステーションアテンダントを3駅に拡大して実施する狙いについて伺いたい。

5 貸切バス事業について

- (1) セーフティバス認定取得に当たり、具体的にどのような審査や確認がなされたのか伺いたい。
- (2) リムジン専属乗務員にどのような研修を行っているのか伺いたい。
- (3) 運賃改定後の収入実績について伺いたい。
- (4) 来年度、貸切バス事業の拡充に向けて、どのように展開していくのか伺いたい。

3 竹野内 猛 委員(公明党)

- 1 バスの安全対策について
- (1) 各地でバスの事故が頻発していることについての見解を伺いたい。
- (2) 横浜市営バスでは、安全の確保に向けてどのような取組をしているのか伺いたい。
- (3) ドライブレコーダーを導入している効果について伺いたい。
- (4) 市営バス車両の衝突被害軽減ブレーキ装置の装備状況について伺いたい。
- (5) 衝突被害軽減ブレーキ装置の一般路線バスへの導入について伺いたい。
- (要望) 一般路線バスに適応した安全装置の開発について、バス車両メーカーに積 極的に働きかけ、より安全なバス車両を導入してほしい。
- 2 ITによるバス待ち環境改善について
- (1) タブレット型バス接近表示機のこれまでの設置状況について伺いたい。
- (2) バス待ち環境改善のためにも、もっとタブレット型バス接近表示機を設置していくべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) タブレット型バス接近表示機は、設置を拡大するとともに、いろいろな場所に設置ができるよう、さらなる取組を進めてほしい。
- 3 マナー啓発の取組について
- (1)市営交通の乗車マナーについて、どのような声が寄せられているか伺いたい。
- (2)マナー向上に関してどのような取組を行っているのか伺いたい。
- (3)市立高校と連携したマナー啓発の取組とその評価について伺いたい。
- (要望) 市立高校と連携したマナー啓発の取組については、高校生たちにも良い影響を与える意味でも素晴らしい取組であり、継続していってほしい。
- 4 市営交通のインバウンド対策について
- (1) 2020年に向けたインバウンドの取組状況について伺いたい。

- (2) さらに無料Wi-Fiサービスを拡大していくための課題について伺いたい。
- (3) 本市における訪日外国人に対する無料Wi-Fiの取組との連携について伺いたい。
- 5 市営交通の広報の取組について
- (1) 交通局広報誌をリニューアルした目的について伺いたい。
- (2) 広報誌の反響と今後の展開について伺いたい。
- (3) フィルムコミッションと連携した市営交通のPRについて伺いたい。
- (4) 今後、どのように広報活動を展開していくのか伺いたい。
- (要望) 交通局の事業や沿線の魅力について、市営交通の利用者だけでなく広く市 民や市外から横浜に来られる方々へも情報発信していくことが大切であり、 さらに積極的に広報してほしい。
- 6 地域貢献型バスサービスの拡充について
- (1) 地域貢献型バスサービスの基本的な考え方について伺いたい。
- (2) 脳卒中・神経脊椎センター巡回シャトルバスの特徴と利用状況について伺いたい。
- (3) 聖隷横浜病院循環バスの特徴について伺いたい。
- (4) 商業施設との連携の可能性について伺いたい。
- (5) 今後も地域貢献型バスサービスを拡充していくべきと考えるが、見解を伺い たい。
- (要望) 観光、沿線活性化への貢献、地域交通の充実など、横浜の魅力をさらにふ やしていく取組を、さらに積極的に進めてほしい。

4 麓 理 恵 委員(民主党)

- 1 職員の人材育成について
- (1) 採用停止によって生じた年齢構成の課題について伺いたい。
- (2) 人材育成における職種ごとの課題について伺いたい。
- (3) こうした課題への対応のため、十分な機材等を備えた総合的な研修センター を設置すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望)研修センター設置の検討は、具体的な内容、時期を決めて取り組み、市営 地下鉄・バスの安全運行確保の基盤を担う現場職員に対する投資も、怠りな く推進してほしい。
- 2 女性職員の活躍について
- (1) 交通局の現場における女性職員の在籍状況について伺いたい。
- (2) バスの営業所における女性職員用設備の整備状況について伺いたい。
- (3) 地下鉄の現場における女性職員用設備の整備状況について伺いたい。
- (4) 女性職員のための施設整備についての方向性について伺いたい。
- (5) 今後、一層現場において女性の力を活用すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 今後も女性職員が働きやすい環境整備が進むよう取り組んでほしい。
- 3 ブルーライン快速運転について
- (1) 泉区から都心部への利用者がどのくらいふえたのか伺いたい。
- (2) 今後、快速列車の運行本数をふやすことについてどのような課題があるのか 伺いたい。
- (要望) 今後も利用状況や利用者の声に対し十分に検証や研究を進めて、より利便性の高い魅力あるダイヤを導入してほしい。
- 4 さらなる耐震補強について
- (1) あらためて、さらなる耐震補強を行っている意義は何か伺いたい。

- (2) さらなる耐震補強の対象と、どのように工事を進めていくのか伺いたい。
- (3) 今回、戸塚から湘南台間を補強しない理由について伺いたい。
- 5 相鉄・東急直通線の整備について
- (1) 交通局受託工事の概要について伺いたい。
- (2) 工事の実施状況について伺いたい。
- (3) 工法変更を行った理由について伺いたい。
- 6 交通局資産の有効活用について
- (1)職員住宅の老朽化の状況について伺いたい。
- (2) 廃止後の職員住宅の活用の方向性について伺いたい。
- (3)職員住宅については本市の福祉施策の一環として、活用することが望ましい と考えるが、副市長の見解を伺いたい。
- (要望) 交通局職員住宅の活用については、本市の関係局とも連携しながら福祉施 策の一環として活用してほしい。
- 7 横浜観光の回遊性向上について
- (1) みなとぶらりチケットの27年度の販売動向について伺いたい。
- (2) みなとぶらりチケットの現在の販売ルートごとの状況について伺いたい。
- (3) みなとぶらりチケットの魅力づくりと販売強化策について伺いたい。
- (4) みなとぶらりチケットのインバウンド強化の具体的取組について伺いたい。

5 有 村 俊 彦 委員(維 新)

- 1 都心臨海部における新たな交通について
- (1) 今回の観光バス事業の再編強化と、都心臨海部における新たな交通との関係 について伺いたい。
- (2) 高度化バスシステムの整備・導入に向けた、既存のバス路線の対応について 伺いたい。
- (3) 高度化バスシステムは、交通局も含めたオール横浜で検討すべきであると考えるが、副市長の見解を伺いたい。
- (要望) 都心臨海部における交通については、各局がそれぞれ計画している事業を 総合的な視点から一体のものとして考え、回遊性の向上を図ってほしい。
- 2 職員住宅の跡地利用などの土地・建物の有効活用について
- (1) 28年度の駅構内を除いた土地建物の活用による収入の見込みを伺いたい。
- (2) 横浜交通開発株式会社との役割分担はどうなっているのか伺いたい。
- (3)職員住宅について、今後どのように民間の活用手法を取り入れていくのか伺いたい。
- (意見)職員住宅のリノベーションについては、ノウハウをもつ民間を活用すべき で、横浜交通開発に任せる必要はないと考える。
- 3 バス運行委託のあり方について
- (1) バス運行委託を実施した目的は何か伺いたい。
- (2) どの程度のコストが削減できているのか、それは今後も続くのか伺いたい。
- (3) 次期更新の際、委託先をどのように考えていくのか伺いたい。
- (4) 市営交通中期経営計画で「運行の効率化の観点から、所管営業所の移管など による委託路線の拡大も検討します。」と明記されているので、現在の検討状況 について伺いたい。
- (要望) 来年度は、更新の前年度にあたる年として、コスト面と運行面それぞれを

しっかり検討し、長期的な視点に立って最適な運行体制を築いてほしい。

- (意見)運行委託を考える際には路線単位ではなく、営業所単位で考えるべきと考える。
- 4 横浜交通開発と交通局協力会の見直しについて
- (1) 関連団体の重複業務の見直しについて、現在の進捗状況はどうか伺いたい。
- (2) 明確化した役割分担に基づく、具体的な重複業務見直しの方向性について伺いたい。
- (3) 交通局協力会が実施している収益事業の全てを横浜交通開発に統合すれば、 財団法人として発足した交通局協力会は、その歴史的役割を終えるのではない かと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 市営交通グループの競争力をより高めるためには、交通局協力会の業務を 横浜交通開発に統合することも一つの選択肢であり、業務効率化の観点から すれば、非常に効果的であるため、こうした視点も取り入れつつ見直しの検 討を行ってほしい。

6 宇佐美 さやか 委員(共産党)

- 1 駅のバリアフリーの考え方について
- (1) バリアフリーについての交通局の考え方を伺いたい。
- (2) 地下鉄全駅のエスカレーターの設置台数と、音声案内付きエスカレーターの 設置台数を伺いたい。
- (3) 今後の音声案内付きエスカレーターの整備予定を伺いたい。
- (4)トイレの音声案内の整備状況を伺いたい。
- (5) 利用者が気持ちよく利用できるように、トイレのリニューアル工事を急ぐ考 えはあるのか伺いたい。
- (要望) エスカレーターとトイレのリニューアル工事に合わせて音声案内装置の設置を早く進めてほしい。

2 地域貢献について

- (1) 市民から寄せられるバスの路線の延伸や新設などの要望数について伺いたい。
- (2) そのうち対応した件数について伺いたい。
- (3) 交通局の地域貢献についての考え方を伺いたい。
- (4) 高齢化が進み、今後、バス路線新設に関する要望がふえると思うが、どのように応えていくのか伺いたい。
- (5)新たな路線を設けるに当たって障害になるものについて伺いたい。
- 3 バスの乗務員の確保について
- (1) 平成27年度の採用状況と研修状況について伺いたい。
- (2) 平成28年度の採用予定と応募状況について伺いたい。
- (3) 将来的なバス乗務員の確保に向けた課題と対策について伺いたい。
- (要望)現在の路線を維持するためにも、バス運転手の確保を考えてほしい。

- 4 横浜駅西口のバス滞留問題
- (1) 平成27年度予算第二特別委員会における荒木委員の質問事項に対する改善状況について伺いたい。
- (2) エキサイトよこはま22で行う再整備においてバスを停められる場所を都市 整備局に要望する考えはないか伺いたい。
- (意見) 交通局経営理念を忘れることなく、利益ばかりを追い求めるのでなく、公 共交通としての本来の役割を果たしてほしい。